

# 社会福祉法人あけあい会

## 看護部門紹介

社会福祉法人あけあい会の看護師は、施設間の情報交換を密にし、ご利用者に統一した質の高い看護を提供することを方針に掲げ日々努めています。

私たち看護師は各々の適正に合わせ特養部門、老健部門、通所部門で仕事ができるため、幅広い年齢層から、ブランクのあった人も自分に合った働き方を選択し、仕事をすることができます。

また、当法人では、病院のように治療中心の看護ではなく、生活の中で健康を支えること、そして、しっかりとご利用者をサポートする看護を大切にしています。



### ☆高齢者施設における看護☆

- ①幅広い医療知識・看護技術を磨き、ご利用者の健康管理（病気の予防、異常の早期発見等）を行っています。
- ②医療職、介護職、リハ職等の各チームと協力し、連携を図り、自立に向けた支援を行っています。
- ③医学的な視点で生活全般を観察し、各職種との情報の共有を図っています。
- ④ご利用者の家族、医療機関等とのより良いコミュニケーション創りに努めています。

### ♡老健・特養等の入所施設では♡

◎様々な疾病を抱え入所されている方が多く、殆どの方が薬を服用されています。副作用等を把握し、薬剤師と共に事故が起こらないよう十分に注意しながら薬剤管理を行っています。



《薬剤師と共に薬剤管理》



《点滴管理もしっかり行います》



〔医師の指示のもと点滴も行っています。〕



《確認しながら、服薬の準備をしています》

◎ご利用者個々の栄養状態の改善、経口摂取の維持や経管栄養の管理を栄養士と共に行っています。

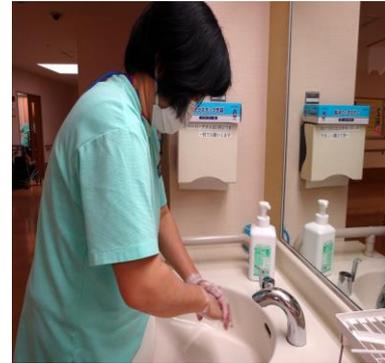
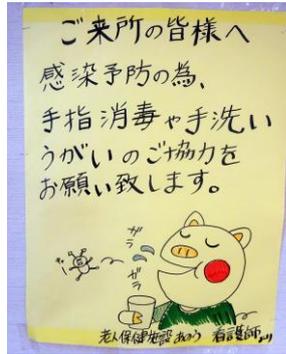
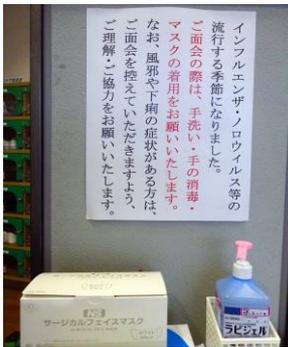


〔嚥下状態を確認しながら、食事介助を行っています。〕



《経管栄養中です》

◎高齢者は感染のリスクが高く特に重症化しやすいため、看護師が中心となり感染管理に力を入れています。



〔玄関に感染予防啓発ポスターを掲示しています。〕〔施設内にも啓発ポスターを掲示しています。〕〔手洗いをしっかり行い感染を予防しています。〕

◎近年、施設で最期を迎えたいという方が増えてきています。安らかな最期を迎えたいためのケアを施設全体で取り組んでいます。



〔ご利用者、ご家族向けに、しおりを作成しました。〕

〔ご家族及び多職種共同で、ターミナルカンファレンスを行っています。〕

♡通所施設では♡

◎在宅での生活が継続できるように、個別機能訓練計画書を作成しリハビリに力を入れています。

【個別機能訓練計画書】

氏名: 2017年1月20日 性別: 男性 年齢: 75歳 住所: 東京都中央区

本人の希望: 在宅での生活を続けたい。歩行が楽になるようにしたい。

家族の希望: 歩行が楽になるようにしたい。歩行が楽になるようにしたい。

個別機能訓練計画書: 歩行機能が向上する。生活機能が向上する。

プログラム内容	留意点	実施回数	実効性
① 歩行機能の向上 ② 歩行の楽になるための準備 ③ 歩行の楽になるための準備 ④ 歩行の楽になるための準備	歩行機能の向上 歩行の楽になるための準備 歩行の楽になるための準備 歩行の楽になるための準備	1回/週 1回/週 1回/週 1回/週	歩行機能の向上 歩行の楽になるための準備 歩行の楽になるための準備 歩行の楽になるための準備



個別機能訓練計画をもとに、リハビリを行っています。

来所時、バイタルサインチェックを行い、健康状態を把握しています。



トレーニング機器を用いたパワーリハビリや平行棒での歩行リハビリ中です！！

❀ 法人では、介護職員の喀痰吸引、経管栄養の認定獲得、介護福祉士合格を目指して、看護師（指導者）が基礎研修、実地研修を行っています。❀



《心肺蘇生の研修中です》



《喀痰吸引の基礎研修中です》



経管栄養の基礎  
研修中です。



《実地研修中。真剣です！！》



職員旅行でシンガポールへ行ってきました。とても楽しかったです。

